

# 南中だより

2021.12.20 発行  
(第7号)

## 【今年をふりかえって】

今年度は、暦の関係で例年より長い、12月24日(金)から1月10日(月)までの18日間は冬休みになります。先日、発表された年末恒例の『2021新語・流行語大賞』(現代用語の基礎知識選)の“年間大賞”には「リアル二刀流・ショータイム」が、また今年の世相を表す漢字1字(日本漢字能力検定協会選)には「金」が選ばれました。今年度は、大リーグのエンゼルスで、打者として46本塁打100打点、投手として9勝の鮮烈な活躍をし、MVPを獲得した大谷翔平選手や東京オリンピックで史上最多メダル数を獲得した日本選手団、ゴルフの松山英樹選手の日本人初のマスターズ制覇、将棋では藤井聡太棋士の最年少四冠達成など、国内外で数多くの「金」字塔が打ち立てられました。



(京都・清水寺にて)

1月に入ると、3年生は入試が始まります。また、どの学年においても1年間の学習のまとめの大事な時期になります。新型コロナウイルス感染防止に留意するとともに、インフルエンザの流行にも備える必要があります。体調管理に十分気を配りながら、子どもたちが目標に向かって頑張っていけるよう、教育活動に取り組んでいきたいと思っております。

## 【道徳教育について】

今から10年前の2011年3月11日に発生し、東北地方を中心に未曾有の被害を引き起こした東日本大震災では、あの混乱の中でもみなぎ互いに助け合い、救援物資を受け取る際もきちんと列に並んで順番を待っている姿に、海外メディアは感嘆したそうです。これも、学校生活・社会生活を通して培った高い道徳性の賜物であるといえます。

道徳教育は、生徒が人間としての在り方を自覚し、人生をよりよく生きるために、その基盤となる道徳性を育成しようとするもので、学校における道徳教育は、道徳の時間を要として学校の教育活動全体を通じて行います。また、中学校における道徳教育の内容は「思いやり・感謝」や「公正・公平」など、22項目に及びます。

本校では、道徳の時間だけでなく、ご家庭や地域の皆さまのご協力をいただきながら、集団や社会における人と人との関わりや様々な体験活動を通して、「自他を大切にできる心」等も培っていききたいと思っております。子どもたちが自己を見つめ、日々よりよく生きていけるよう、ご家庭におかれましてもご支援ください。

## 【冬休み中のお願い】

- お子様や同居する家族がPCR検査を受ける(受けた)場合や感染した場合、濃厚接触者として特定された場合は、**速やかに学校に連絡ください。**  
(小松島南中学校: TEL 38-6612)

- ※ 12月29日(水)~1月3日(月)の間は、学校閉庁日のため、緊急の連絡がある場合は、小松島市役所に電話をお願いします。担当者から、学校に連絡が入ります。  
(小松島市役所: TEL 32-2111)



防災訓練 (12/01)



3年英語科授業 (12/10)



生徒会プルタブ回収 (12/15)

## 【 1 年 生 】

12月16日(水)の5校時に、本校の卒業生を含む小松島高校の生徒による授業が行われました。高校での総合的な探究の時間で学習したことを、授業形式で本校1年生の生徒たちに伝えてくれました。クラスによって、学習内容は違いましたが、子どもたちは熱心に取り組んでいました。また、12月2日(木)には、鳴門方面へ遠足に行きました。



A組



B組



C組



遠足(鳴門 12/2)

## 【 2 年 生 】

12月3日(金)の5校時に、鳴門教育大学より金野誠志先生をお招きし、道徳の研究授業を実施しました。「公德心」をテーマとして、社会の規範を守ることの大切さに気付かせるとともに、規律ある社会の実現に努める態度を養うことをねらいとした授業実践をおこないました。1月27日(月)には1年生でも研究授業をおこないます。



## 【 3 年 生 】

11月29日(月)に、3年生「スポーツ大会」を開催しました。クラス対抗のソフトボール等で心地よい汗をかきました。また、級友のプレーに拍手や歓声を送り、各学級とも一致団結して頑張りました。いよいよ進路選択の大切な時期を迎える子どもたち。一人一人の子どもたちの夢が実現しますように、全職員で支えていきたいと思ひます。



## 【 来年にむけて… 】

9月30日に19都道府県の緊急事態宣言及び8県のまん延防止等重点措置が解除されて以降は、感染防止対策の徹底、ワクチンの普及等により、徐々に感染が収束しつつあり、徳島県では昨日(19日)現在で、37日間感染者0が続いています。しかし、隣国「韓国」では、史上最高の感染者数が報告されるなど、世界的には「オミクロン株」の出現もあり、今なお厳しい状況が続いています。こうした現状をふまえ、これからも決して気を緩めることなく、基本的な新型コロナウイルス感染防止対策を徹底していきたいものです。

振り返ってみますと今年も、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染予防・感染拡大防止のために、多くの学校行事が中止になるなど、学習活動が制限された1年間であったと思ひます。こうした状況の中でも、保護者の皆さまには、本校の教育活動にご協力をいただき、心から感謝申し上げます。来年も引き続き、ご支援ご協力くださいますようお願いいたします。

それでは、みなさま、よいお年をお迎えください。子どもたち、そして保護者の皆さまにとって、来年が素晴らしい年になりますよう、教職員一同、心から願っています。

